

## 山茶花の日曜や友満洲より

佐野青陽人

## 山茶花

『天の川』（昭和一六）所収。「六転氏上京」と前書。「満洲」という地名が、何の気負いもなく使われている。しかし、九州や四国でなく「満洲」であることで一句が成立していることも確かだ。遠方よりの友を迎えて、日の中の山茶花がやすらか。「山茶花の日曜」は、たしかに日射の中の山茶花を感じさせている。渡辺水巴門。【山茶花・冬】

澤 11月号 目次

澤通信句会のお知らせ……………4

小澤 實 月に踊る 十五句……………8

高橋睦郎 季語練習帖 第一五五回……………10

潺潺集 小澤 實選……………12

杭 山口方眼子 長座布団 栗山節子

浮上 山本肯三 水着の胸 野崎海芋

母の墓 佐藤晃市 日焼 大竹安子

直視 大谷景子 首桶 川上弘美

夜光虫 長谷川照子 草の色 嶋田恵一

遠泳 小川正廣 五株 結城あき

再建 吉田邦幸 兄嫁 早崎直子

龍の口 福原桂子 四ギガ 妹尾題弘

本名不明 栗生

澤俳句鑑賞 270

山崎祐子……………18

森下秋露……………20

窓

俳書を読む

細谷暁々『父の夜食』／志賀 康『日高見野』／大竹多可

志『空空』／山田讓太郎『幻絃』／大下綾子・奈良雅子・

望月和美『合同句集漕ぎ出でよ』 木内縉太……………22

詩文学芸書を読む

内澤句子『カヨと私』 根岸哲也……………24

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳壇」「俳句四季」各九月号 今朝……………26

俳句結社誌を読む

「たばしね」令和四年四月号・六月号

梶等太郎……………28

通信句会の秀句 蔵田かをり……………30

潺湲集巻頭作家インタビュー 中田富子……………32

澤集巻頭作家インタビュー 奥井健太……………33

俳句を豊かにするもの

ザトウクジラの入り江 柳元佑太……………34

泣くかわりに、句をつくる 平嶋さやか……………35

同人代表句 石橋志野／大文字良……………36

同人一句鑑賞 青木 爽／真瀬雪延……………37

澤衍……………38

澤四十句 小澤 實選……………40

選後独言 無常迅速を感じる 小澤 實……………42

澤集 小澤 實選……………44

笠井たかし／大堀 柔／平嶋さやか／中川ノエ／花岡安佐  
枝／千葉典子／今井 恵／大木圭之介／高橋美穂子／藤田  
敏弘／蔵田かをり／石田秀子／森山くるみ

消息……………76

正誤表／新入会員……………77

定例句会ご案内／10月号發送報告……………78  
「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………79

俳人協会編「俳句カレンダー」頒布のご案内……………80  
澤俳句叢書一覽……………81

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／  
澤基金募集のお願い……………82

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………83  
澤句会・カルチャー一覽……………84

広告……………85 後記……………90

デザイン||玉井一平

澤  
令和4年11月1日発行  
澤 俳句会  
頒価 1,200円

表紙／小澤  
實著『秀句三五〇選友』より